

2010 年度第1回理事会議事要約

日時 2010年4月9日(金)15:00~17:30

場所 東京理科大 理窓会館 第1会議室

出席者 会長：森脇俊道、書面参加4名を含む25名理事、及び監事2名（竹内、諸貴）

議事1 役員の役割分担・連絡表確認の件

- ・ 役員の役割分担とその具体的担当事項について説明があった。
- ・ 2010年度役員連絡表及び会議開催日程修正版が再配布された。
- ・ 中期活動予定を確認した。

議事2 各部会委員会等報告の件

1. 事業部会

1) 以下の2件を承認した。

- ① 「画像応用技術専門委員会」の委員長交代
- ② 茨城講演会の共催分担金の支出

2) 以下の報告があり了承した。

- ① 2専門委員会主催国際会議への補助金支給の件
- ② 専門委員会・分科会研究レビューの執筆担当確認状況
- ③ 第341回講習会(5/21)、第342回講習会(6/10)の準備状況
- ④ 2010年度春季大会(埼玉大)の参加者数(1644名)と収入の集計結果およびベストオーガナイザー賞(3件)、ベストプレゼンテーション賞受賞者(17名)について報告があった。
- ⑤ 2010年度秋季大会(名古屋大)の準備状況
実行委員長からアジアからのインバイト講演構想の紹介があった。また特別行事のある場合の連絡要請があった。
- ⑥ ICPE(2010年)の準備状況
;講演数200件(内日本60件、シンガポール55件など)
- ⑦ 一連の国際化に向けた近々の対策(ASPE/euspenとの定期大会での交流、ASPEN、およびICPE)や今後の新たな方策について、検討を推進のこと(会長より)。

2. 出版部会

以下の報告があり了承した。

- ① 電子校閲システムの進捗状況の確認と次期WGメンバーの選定
- ② J-STAGEへの掲載準備:今年度中に2008年および2009年の論文掲載
- ③ 会誌編集委員会:専門委員会企画号のあり方(見直し中)

3. 広報・情報部会

1) Webサーバーのプラン変更(利用度の拡大、コストダウン)の提案があり、承認した。

2) 以下の報告があり了承した。

- ① 賛助Web級会員入会、PE誌広告原稿(賞関係)
- ② 精密工学基礎講座の原稿執筆状況と本講座の広報について
- ③ その他:メルマガ発信(3/25)、ASPEN専用ページ(ドメインの確保)など
- ④ JST, NII関係の情報公開の実情(今後も含め)を整理して報告のこと

4. その他:公益認定関連の件

新理事メンバーでの最初の理事会であり、本件に関する認識を合わせるため、今日までの以下の概況について、事務局より報告があった。

- ①これまでの経緯
- ②制度改革の概要
- ③規程等の改定(案):定款改定案、代議員選任規程、支部運営規程、専門委員会規程

最後に、今年度の公益認定対策WGのメンバーの提案があり承認した。

議事3 2010年度部会委員承認の件

3部会から今年度の委員の提案があり、それぞれ承認した。

議事4 賞審査委員会設置の件

1. 2010年度精密工学会賞推薦委員会および審査委員会の設置を承認した。
委員長は次回までに選考委員を選び理事会の承認を得るとともに、委嘱(会長より)する。
2. 2010年度精密工学会技術賞、技術奨励賞審査委員会の設置を承認した。
委員長は、選考委員を選び、理事会に報告し、委嘱(会長より)する。

議事5 2010年度事業報告等主務官庁への報告の件

下記の書類提出について承認した。

- ① 文科省に対し2009年度事業報告、決算報告および2010年度修正予算の報告

② 総務省に「密接特例民法法人でないこと」の報告と公開
議 事6 公益法人登記時の代議員(社員)選出の件

- ・現在の評議員及び正会員に対する通知について了承した。
- ・代議員選任委員会の設置と委員について承認した。

議 事7 2010 年度支部活動運営費配賦の件

規定の算出方法による今年度の活動運営費の配賦額を了承した。

議 事8 その他

1. 表彰・助成推薦の件

下記について了承した。

- ①第8回新機械振興賞、平成22年度島津賞公募の件
- ②工作機械技術振興賞・論文賞で本会推薦の1件が受賞
- ③ファナックFAロボット財団 論文賞候補の推薦
- ④科研費の件

2. 関連学協会の件

下記について了承した。

- ・日本機械学会:「機械の日」行事への協力依頼
- ・機械系学協会会長懇談会の状況
- ・横幹連合:野口理事が理事に就任することとなった。

3. 会員状況の件

・4月の入会:正会員;11名、学生会員Web級;16名、賛助Web級1社を承認し、退会:正会員25名、学生会員;68名を確認した。

4. その他

①「賛助会員の会」(仮称)について

趣旨説明があり、以下を決定した。

- ・実施する場合の規程と運用方法についての具体案の策定
- ・担当理事:上田副会長、須藤理事

②三豊科学技術振興協会からの要請(対応組織の変更)について了承した。

③事務局人事の提案があり了承した。